

ちば男女共同参画基本計画（ハーモニープラン）及び千葉県DV防止・被害者支援基本計画の令和4年度以降の対応方針について（報告）

1 趣旨

現行のちば男女共同参画基本計画（第4次ハーモニープラン）及び第2次千葉県DV防止・被害者支援基本計画の計画期間が令和3年度末で終了する。令和元年度第2回男女共同参画審議会において報告したとおり、次期計画の計画期間を令和5年度からとすることから、令和4年度以降の本市の対応方針について報告する。

2 国の動き

第5次男女共同参画基本計画（令和3年度～令和7年度）の策定に向け、第5次基本計画策定専門調査会やワーキンググループにおいて調査・検討中であり、令和2年度中に閣議決定される見込みである。

<素案上の構成>

- 1 1分野の政策領域で構成されている。
- 第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- 第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
- 第3分野 地域における男女共同参画の推進
- 第4分野 科学技術・学術における男女共同参画の推進
- 第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 第6分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備
- 第7分野 生涯を通じた女性の健康支援
- 第8分野 防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進
- 第9分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備
- 第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進
- 第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

3 千葉県の動き

現行の「第4次千葉県男女共同参画計画」が令和2年度末で終了することから、第5次計画（事業期間令和3年度～令和7年度）を令和2年度中に策定する予定である。第5次計画については、令和元年11月に実施した「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」結果、並びに第4次計画の進捗状況を検証し、反映するとしている。また、現在第5次計画を策定している国の動向を踏まえるとともに、SDGsの考え方も取り入れながら策定する予定である。

※千葉県男女共同参画推進懇話会において次期計画策定に向けた検討を行い、計画評価専門部会において第4次計画事業の成果と課題を検証する。

<総合計画との関係>

千葉県の現行の総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」の計画年度は、令和2年度までである。また、それに付随した実施計画も同様に令和2年度までである。

令和3年度以降の計画について、内容及び策定するかは未定。

4 本市の動き等

次期基本計画（計画期間：令和5年度～令和14年度）策定に向け、内容検討中。

<策定の主な視点>

より長期的な視点で考える	計画期間のさらに先（概ね今から20年先）の社会構造の変化を見据えて取り組むべき項目を設定する。
バックキャストで考える	過去・現在からの積み上げのみで考えない。

<次期基本計画と次期ハーモニープランの計画年度を揃えるメリット>

- 次期基本計画の考えに基づいた市内の新規・拡充事業等を次期ハーモニープランに盛り込むことができる。
- より実効性のあるプラン策定につなげることができる。
- 国の第5次男女共同参画基本計画の内容やその後の取組を踏まえることができる。
- 当初計画期間の進捗状況の点検・評価が可能である。

→より実行性のあるプランにするためには、次期基本計画の検討内容を踏まえる必要がある。

5 令和4年度以降の対応方針について

現行のちば男女共同参画基本計画（第4次ハーモニープラン）及び第2次千葉県DV防止・被害者支援基本計画の計画期間を1年延長する。なお、次期ハーモニープランについては、本市の次期基本計画の考えを取り入れつつ、市内の新規・拡充事業等を踏まえたより実行性のあるプランとしたい。

【イメージ】

